

主な内容

- ②……市美術展審査結果、名張保護司会便り
- ③……かがやきフェスタ、市有地販売、国津の社の行事
- ④……11月の相談、三重の魅力・名張元気フェア、健康エブリデー

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp ㊚http://www.city.nabari.lg.jp



青蓮寺・百合が丘地域の災害時要援護者は、黄色のバンドをつけ訓練に参加



一時避難場所に集まり安否確認などを実施



「[訓練] 避難勧告」をエリアメール・緊急速報メールで受信

## 共助

キョウジョ

一時避難場所へ避難する地域の皆さん



## 自助

ジジヨ

# 防災力

総合防災訓練に集った市民の



屋内運動場では、避難所開設

大規模災害時には、公的機関による支援が行き届かない可能性があります。まずは、自分の身は自分で守ること。そして、今回の訓練のように、地域の皆さんが担った一時避難場所での活動、災害時要援護者の支援などが災害初動時には、特に重要となります。

今回の訓練を受け、各地域から出た課題を検証し、今後の防災活動につなげていきます。また、検証がまとまり次第、市ホームページなどに掲載します。

いつ起きるか分からない災害に備え、まずは、自分の身は自分で守る「自助」、そして地域での助け合い「共助」と公的機関による支援「公助」の連携を深められるよう、今後も防災意識を高める取り組みを進めます。

午前8時、防災ほっとメール、FMなばりなどから、一斉に災害の発生を配信。南海トラフを震源とする巨大地震が発生し、震度6強の揺れを観測したという想定で、訓練が市内全域で開始されました。

各地域では、一時避難場所への避難訓練、避難所開設・運営訓練を行いました。また、一部の地域では、応急給水・物資受入・炊き出し・仮設トイレ設置なども行いました。

9月22日、市内全域で総合防災訓練が行われました。今回は、市民総ぐるみの防災訓練として、市民、地域、関係機関・団体、市あわせて約1万5000人が参加し、災害発生初動期における対応の検証と相互の連携強化を目的として実施しました。

今号では、地域と市が実施した訓練を取材しました。



市内全域、一斉に防災訓練実施

☎ 危機管理室 ☎ 63-7271

## 公助

コウジョ



災害拠点病院(市立病院)では、搬送された重篤患者の二次トリアージ(\*)を実施



市防災センターに災害対策本部を設置。情報収集や防災関係機関との調整を実施

\*トリアージ…災害などで多数の負傷者が出たときに、治療や搬送の優先順位をつけて負傷者を分類すること。